



さんちだより

荒川区立第三日暮里小学校
発行日 令和4年10月1日
発行者 校長 末永 寿宣

10月号

学校目標
考える子
たくましい子
思いやりの
ある子

三日小の運動会～心技体・礼儀の習得を目指す～ 校長 末永寿宣



▲三日小マスコット「きっぴー」も応援してくれました。

保護者の皆様、地域の皆様、ご多用の中、ご参観いただきありがとうございました。そして、PTA 役員の皆様、三日メンズの方々のご協力に、心より感謝申し上げます。また、学校の周辺にお住まいの方々、連日大きな音でご迷惑をおかけしました。ご協力いただきありがとうございました。

皆様のご支援のおかげで、3年ぶりの全校児童そろっての運動会を迎えることができました。子どもたちの熱中症予防のため、演技中はマスクを外し、演目の間に細目に水分補給を行うことで、熱中症を予防することができました。子どもたちの元気いっぱいの姿に、私たち大人が勇気をもらいました。

ご支援いただきました皆様に感謝の気持ちを込め、子どもたちの活躍を振り返ります。(一部リハーサルの写真)

全校<入場行進・開会式・応援合戦・大玉送り・三日音頭・紅白対抗リレー>



姿勢を正し、整然と行進する姿は、三日小の伝統です。低学年から高学年まで風格が漂っています。

初めの言葉は、一年生が元気に「ゴールまでまっすぐ全力で走り、キラキラ笑顔で元気いっぱいおどります」と宣言しました。太鼓に合わせてポーズも決まりました。

大玉送りは、団結力が勝敗を分けま。1・2年生は大玉を転がし、3年生から頭上に送ります。ルールが徹底されず、もう一度やり直すハプニング

もありましたが、最後までやり遂げました。

三日音頭は、創立100周年の記念に創作された三日小オリジナルの踊りです。全児童と全教職員と一緒に踊りました。リレーでは、チーム全体のことを考えて作戦を立てたり、バトンパスを繰り返し練習したりしました。みんなの代表としての期待を背負って、立派に走りました。



1年<キラキラダンス・ダンシング玉入れ>

1年生にとって、初めての三日小の運動会でした。キラキラのポンポンを手に、リズムに合わせて元気いっぱい楽しく踊りました。ダンシング玉入れでは、ノリノリのダンスを取り入れ、踊っている途中で玉入れタイムが始まります。子どもたちのかわいらしいダンスに場内から惜しみない拍手と手拍子が沸き起こりました。

2年<カラフル・子ツバメの配達員>

ツバメダンスに挑戦しました。世界中を自由に飛び回るツバメのように輝いていました。子ツバメの配達員では、色とりどりの子ツバメたちが、仲間と協力してボールを運びました。



3年<走ってひっぱれ・うらじゃ音頭>

「おたすけ綱引き」では、初めから綱を引いている仲間を、後の仲間が走って助けに行きます。どこに誰がスタンバイすれば強くなるか、みんなで話し合い、作戦を立てました。「うらじゃ」は岡山県のお祭りです。自分たちでオリジナルの振り付けを考え、心を一つにして、力いっぱい踊りました。

4年<一致団結・三日ハリケーン>

フラッグダンスに挑戦しました。2色の旗を使い、一人一人の動きが合うように、一生懸命練習しました。学年が一体となって、燃え上がる炎のようなダンスを踊りました。団体競技は、4人一組になって全員が一本の長い棒を持ち、遠心力を活用して上手に回転しました。



5・6年<組体操「飛翔」・騎馬戦・

鼓笛パレード・三日ソーラン「結」>

5年生は、リーダーを中心に肩を寄せ合い、手を取り合って、新たな未来に向けての希望を組体操「飛翔」として表現しました。騎馬戦では、団体戦、一騎討ち戦、大将戦で白熱した試合を展開しました。作戦を練って相手に挑みました。迫力満点の戦いに会場から大きな声援が届いていました。

鼓笛パレードは「オブラディ・オブラダ」「校歌」「ルパン三世のテーマ」を演奏しました。3年ぶりの鼓笛は、5・6年生ともに初めての挑戦です。息の合った演奏は圧巻でした。

6年生「三日ソーラン」の今年のテーマは「結」です。仲間との強い絆で、力強く舞いました。先輩方から受け継いだ伝統のはっぴに袖を通して、全力



で舞う姿に会場から惜しみない拍手が送られました。皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

